

学校経営方針

1. 校訓・教育目標

校 訓 「人を大切に 時を大切に 物を大切に」

教育目標 知・徳・体の調和のとれた生徒の育成

2. めざす学校像

- 明るく活力があり、人と人とのつながりのある学校(挨拶の質を上げる)
- 安全な環境で、子どもが安心し、生き生きと活動できる学校
- 家庭(保護者)・地域の信頼に応える学校

3. めざす子ども像

- 考える力を身につけたたくましく生き抜く子

4. 教育方針 「めざす学校像」の具現化

- すべての教育活動を通じて心豊かな生徒を育成する
- 授業研究に努め、考える力が身についた生徒を育成する
- コミュニティスクール(小中一貫校)により小・中学校9年間で生徒を育成する
- 学校と家庭・地域で情報の受発信を密に行い信頼関係を構築する

5. 本年度の努力目標 —指導の重点—

- ◎ お互いを尊重し理解しともに高めあい、いじめのない人間関係を構築する
- ◎ 個々の教員の指導力・授業力を向上させ、学校力の向上を図る
- ◎ 学習の場にふさわしい環境に整備し、安全で安心な学校をつくる

○学習指導の充実

- ・主体的、対話的で深い学びを追求した授業づくりに努める
- ・ICT 機器の活用、習熟度別少人数指導等の実践と教職員の指導力向上に努める
- ・ディベート教育の実施と研究に努める
- ・ユニバーサルデザインの授業づくりに努める

○生徒指導の充実

- ・コミュニケーション力を高め、お互いを理解し尊重する人間関係の構築を図る
- ・いじめ・不登校を生まない開発的生徒指導の実践と指導の徹底を図る
- ・教育相談体制を充実させ、情報の共有化・連携指導の強化に努める
- ・生徒指導研修を充実し、生徒理解力・指導力の向上に努める

○総合的な学習の時間、特別活動の充実

- ・総合的な学習の3年間の系統化を図る
- ・学年・学級指導の充実を図る
- ・生徒会・委員会活動の活性化を図る

○支援教育の充実

- ・支援教育の研修の充実を図り、実践力を身につける
- ・障がいの理解と実態に即した指導に努める
- ・支援を要する生徒への校内指導体制を確立する
- ・保護者との密な連携を行う

○健康・安全教育の充実

- ・インフルエンザ等の流行の状況を把握し、生徒の健康維持に努める
- ・危機管理体制を確立する
- ・非常変災に対する指導・訓練に努める
- ・給食指導と食に関する指導の充実を図る

○道徳教育の充実

- ・教育活動全般を通して道徳教育の推進を図る
- ・年間計画に基づいた道徳授業の実践に努める
- ・道徳の評価について研究を進める

○人権教育の充実

- ・基本的人権尊重の精神に徹し、全領域を通して人権教育の推進を図る
- ・自主教材の活用にも努めるとともに、生徒の日常生活の中で生起する事象を教材にし、総合的な人権教育の推進を図る
- ・差別を生まない生徒集団の育成を図る

○教職員研修の充実

- ・全教科において「主体的、対話的で深い学び」の実践に努める
- ・校内研修の充実を通して、個々の教員の授業力向上をめざす
- ・研究会・研修会への積極的参加と校内への還元にも努める
- ・メンタリング研修を計画的に行い、教師力を高める
- ・ディベート教育とICT活用の研修にも努める

○教育環境の整備

- ・校内緑化・校内美化にも努める
- ・施設・設備・備品・諸用具を大切に活用し整理整頓にも努める
- ・図書室等の整備と有効な活用にも努める
- ・学習環境管理(温度・湿度等)とエコ教育を実践する